

一般社団法人日本機械学会 御中

「資格取得者の実務経験を、所属長が証明する」という形になります。
捺印（電子印・電子署名も可）と連絡先（TEL・e-mail）の記載は必須です。

勤務先名：
所属長役職：
所属長氏名： 印
所属長連絡先 TEL：
所属長連絡先 e-mail：

実務経験証明書

<見本>

計算力学技術者 2 級（**分野の有限要素法解析技術者）認定試験の下記志願者が、別添のとおり__年以上の実務経験を持ち、**規定(*)に定められた当該試験の受験資格を有することを証明する。

記

受験者氏名	生年月日	年 月 日(歳)
勤務先名 部署名		
連絡先	住所:	TEL:

ご自身の氏名・生年月日・連絡先を記入して下さい。

【経歴】

年 月	学歴(最終学歴)

経歴の記載方法は実務経験証明書作成ガイドラインをご確認下さい。

年 月	職歴

以上

実務経験証明書(見本)

<別 添>

所属長印

捺印（電子印・電子署名も可）
は必須です。

【実務経歴】

<記入にあたっての注意>

- ・ 「業務名」「業務内容」「使用ソフト名」「自身の役割」の4点を明確に記入して下さい。
- ・ 同一期間内に複数のプロジェクトに従事していた場合、実務経歴としてその期間を複数回カウントすることはできません。
- ・ 「期間の計」と1枚目の「〇年以上」との整合性にご注意下さい。

年 月	期 間	業務名、業務内容、使用ソフト、自身の役割
【記入例】 20xx年 3月～ 20xx年 12月	10ヶ月	〇〇機器の強度設計。 △△ソフトを用いて〇〇機器の2次元軸対称弾性応力解析を行い、□□強度基準を適用して強度設計を行った。この業務においては、解析を担当。
期間の計	ヶ月	

年月、期間は月単位です。

期間は月単位です。

※実務経験期間の合計 36ヶ月以上必要です。

【学術論文等】(参考)

題 目	著者、雑誌名、巻、号、はじめのページ-おわりのページ、発刊年

特にない場合には空白として下さい。

<本書類は見本です。実際の試験には使用できませんのでご注意ください。>